

令和 3年 1月 6日

四国地方整備局 防災室・道路部

四国運輸局 総務部

西日本高速道路株式会社

本州四国連絡高速道路株式会社

高松地方気象台

大雪に関する緊急発表

～引き続き、大雪の際はご協力をお願いいたします～

- 令和2年12月30日（水）からの強い冬型気圧配置に伴い、四国地方でも四国西南部や山間部を中心に広い範囲で積雪が発生しました。
- この間、道路利用者の皆様には、不要不急の外出の自粛、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行及び早期装着などにご協力いただきありがとうございました。
- 1月7日（木）からも再び寒気が南下し、大雪の恐れがあることが予報されていますので、道路利用者の皆様には引き続き、大雪の際のご協力をお願い致します。
 - **不要不急の外出は控える**と共に、やむを得ず運転する場合には、**冬用タイヤやチェーンの早めの装着**をお願いします。
 - **最新の気象情報等をご確認**していただき、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動頂くようお願いします。
 - 山地を中心に大雪となり、**普段雪の少ない平野部でも積雪**となるところがある見込みです。
 - 降雪状況により、通行止めによる集中除雪やチェーン規制を実施する場合があります。**広域迂回の実施や、通行ルートの見直し**などのご協力をお願いします。
 - 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる輸送障害が発生する恐れがあります。

※大雪により立ち往生した場合・立ち往生車両を見つけた場合は、道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付・無料）までお知らせ下さい。

国土交通省 四国地方整備局 道路部

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」の取組みに該当します。

お問い合わせ先（○は主なお問い合わせ先）

（道路に関すること）

国土交通省 四国地方整備局 道路部 道路管理課

電話 087-811-8325（直通）

○ 道路管理課長 松崎 久記（内線 4411）

道路管理課課長補佐 四宮 新治（内線 4412）

NEXCO西日本 お客さまセンター

電話 0120-924-863

本州四国連絡高速道路株式会社

電話（078）291-1023（マスコミ専用）

○ 広報CS推進課 岡田、鈴木

（公共交通に関すること）

四国運輸局 総務部

電話 087-811-9092（直通）

○ 安全防災・危機管理調整官 近藤 浩志

（気象に関すること）

気象庁 高松地方气象台

電話 087-826-6123

広域防災管理官 山野 浩一

○ 主任予報官 片山 保

（体制に関すること）

国土交通省 四国地方整備局 防災室

電話 087-811-8310（直通）

○ 防災室長 江川 昌克（内線 2151）

防災室課長補佐 鳥居 覚（内線 2153）

【道路利用者等への呼びかけ】

- 四国地方では、7日明け方から9日にかけて山地を中心に大雪となり、平地でも積雪のおそれがあります。積雪や低温による路面凍結および強風や雪による見通しの悪化に伴う交通障害に注意してください。
- 過去には、平成26年12月4日から5日の大雪により、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近において、立ち往生をきっかけに、約130台の車両が立ち往生し身動きがとれなくなりました。
- **降雪の時には不要不急の外出をお控え下さい。** やむを得ず運転する場合には、**冬用タイヤやチェーン等を早めに装着**して頂くとともに、お出かけ前には**道路や気象に関する情報収集**をお願いします。

【1. 今後の気象の見通し】

令和3年1月7日から9日にかけての大雪

地域	1月7日			1月8日			1月9日		
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜
瀬戸内側	←————→								
太平洋側	←————→								

【気象概況】
 ○1月7日から9日にかけて四国地方は強い冬型の気圧配置となり、昨年末よりもさらに強い寒気が流れ込む見込み。
 ○この影響により四国地方では、7日明け方から9日にかけて断続的に雪が降り山地を中心に大雪となる所がある見込みで、平地でも積雪となるおそれあり。
 ○7日から9日の気温は、平年よりもかなり低くなる見込み。
 ○積雪や路面の凍結および雪を伴う強風による交通障害に注意。雪による見通しの悪化、着雪による倒木や電線などの断線に注意が必要。

○7日12時から8日12時までの24時間降雪量

香川県	1～5センチ	
徳島県	平地5～10センチ	山地10～20センチ
愛媛県	平地5～10センチ	山地10～20センチ
高知県	平地なし	山地1～5センチ

○8日12時から9日12時までの24時間降雪量

香川県	1～5センチ	
徳島県	平地5～10センチ	山地10～20センチ
愛媛県	平地5～10センチ	山地10～20センチ
高知県	平地5～10センチ	山地10～20センチ

※大雪に関する気象情報については、気象庁HP (https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/108_index.html) をご覧ください。

【2. 過去の大雪による雪害事例】

平成26年12月4日から5日にかけての大雪

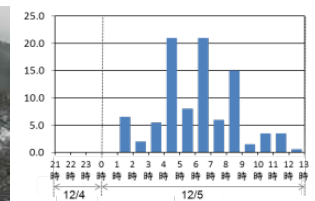
【気象概況】
 ○平成26年12月4日は、関東の東海上の低気圧が北東に進み、12月5日から6日にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となった。
 ○この影響で、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、12月4日から5日にかけて大雪となった。

＜大雪のため、大規模な立ち往生が発生 約130台＞

○愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、平成26年12月4日から5日にかけて、大雪となった。四国中央市川滝では、時間降雪量が20cm以上の局地的な大雪となり、約130台の大規模な立ち往生が発生した。



立ち往生の状況



降雪量解析値
 (四国中央市川滝)
 【一般財団法人 日本気象協会提供】

＜改定災害対策基本法を初適用し立ち往生車両等を移動＞

○全国で初めて、改正災害対策基本法を適用して、除雪車両の集中投入により、約130台の立ち往生車両を約17時間で移動完了した。



立ち往生車両の移動



国土地理院の地理院地図に通行止め区間等を追記して掲載

【通行止状況】

R2. 12. 30 21:20～R2. 12. 31 8:30 (11時間10分)	E56 松山自動車道	大洲南IC	～	西予宇和IC	(国交省、NEXCO西日本)
R2. 12. 30 21:20～R2. 12. 31 11:50 (14時間30分)	E56 松山自動車道	西予宇和IC	～	宇和島北IC	(国交省)
R2. 12. 30 21:30～R2. 12. 31 11:50 (14時間20分)	E56 中村宿毛道路	四万十IC	～	宿毛和田IC	(国交省)
R2. 12. 31 21:50～R3. 1. 1 5:40 (8時間10分)	E56 松山自動車道	大洲南IC	～	西予宇和IC	(国交省、NEXCO西日本)

令和2年12月31日午前0時40分頃
松山自動車道(西予宇和～三間～宇和島北(三間IC付近))



令和2年12月31日午前7時20分頃
中村宿毛道路(新四万十川橋)



令和2年12月31日午前8時40分頃
中村宿毛道路(新四万十川橋付近)



令和2年12月31日午前10時10分頃
中村宿毛道路(具重トンネル坑口付)

